

平成 25 年 12 月 30 日

関係機関 各位

福岡大学産学官連携研究機関  
国際火山噴火史情報研究所  
所長 奥野 充（公印省略）

### PD 研究員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

下記の要領で PD 研究員を公募いたします。つきましては、関係各位にお知らせいただくと共に、適任者の応募について、よろしくお取りはからいいただきますようお願いいたします。

#### 記

##### 1. 公募する職種と人員

PD 研究員 1 名

##### 2. 研究所の目的

本研究所は、噴火史研究に関する基礎的な学術情報を、理学と工学が連携することによりデータベース化し、知的財産として多岐にわたる活用を目指している。具体的には、1. 噴火史編年に関する研究、2. データベースの構築、3. データベースの活用（アウトリーチ、企業への還元）、4. 研究集会の開催、5. 英文学術誌（International Journal of Eruptive History and Informatics）の刊行を行う。

##### 3. 応募資格

博士または Ph.D.の学位を有する方（平成 26 年 3 月現在）

##### 4. 研究・業務内容

上記の研究所の目的に沿って、噴火史に関する研究（地質学、岩石学、年代

学など), データベース構築に関する研究 (情報科学など), それらの社会還元に関する研究 (アウトリーチ・防災) を, 当研究所構成員のいずれかと共同して進める.

また, 本公募の PD 研究員は, 研究所唯一の専属スタッフであり, 年 2 回の研究集会の準備・運営, ウェブページやメーリングリストの管理など, 研究所運営への貢献も期待される.

研究所の詳細は <http://www.acrifis-ehai.fukuoka-u.ac.jp/EHI/>を参照のこと.

## 5. 採用予定期間

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日 (1 年間)

次年度以降の更新もあり得るが, 当研究所の予算および資金獲得状況による.

## 6. 給与

月額 30 万円 (税・諸費用込). 詳細は直接問い合わせること.

## 7. 公募締切

平成 26 年 1 月 27 日 (月) 必着

## 8. 選考方法

選考は, 書類審査および面接 (インタビューも含む) による.

面接は, 東京大学地震研究所 (東京都文京区) で開催予定の研究集会「火山噴火履歴解明のための露頭データベース構築法の検討」(平成 26 年 2 月 8 日(土)～9 日(日)) にあわせて実施する. なお, 旅費は実費を支給する.

## 9. 提出種類

- (1) 履歴書 (連絡先には E-mail アドレスを明記すること 写真貼付け)
- (2) 研究業績リスト (著者名をすべて記載, 原著論文, 総説, 著書, その他などに分け, 査読の有無を明示のうえ, 新しいもの順に通し番号を付すこと)
- (3) 採用後の研究内容 (研究業績リストと関連づけて 2000 字程度にまとめる)
- (4) 主要論文の別刷 (3 編以内, コピー可, 学位論文および投稿中の論文も可)
- (5) 応募者について問い合わせ可能な方 2 名の氏名および連絡先

10. 書類送付先および問い合わせ先

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

福岡大学理学部地球圏科学科 奥野 充

電話：092-871-6631（内線：6289）、E-mail: okuno@fukuoka-u.ac.jp

\* 応募書類は必ず書留や配達記録郵便などで送付し、封筒の表に「国際火山噴火史情報研究所 PD 研究員公募書類」と朱書すること。応募書類は、審査終了後に処分します。

11. 研究所の構成員（平成 25 年 12 月現在）

噴火史研究グループ：

奥野 充（福岡大学理学部・教授，所長）

田口幸洋（福岡大学理学部・教授）

小林哲夫（鹿児島大学大学院理工学研究科・教授）

藤木利之（PD 研究員，平成 26 年 4 月より転出予定）

電子博物館（データベース）構築グループ：

鶴田直之（福岡大学工学部・教授）

高橋伸弥（福岡大学工学部・併任講師）

奥村 勝（福岡大学総合情報処理センター・准教授）

アウトリーチ・防災グループ：

鮎沢 潤（福岡大学理学部・助教）

大野希一（島原ジオパーク推進連絡協議会・事務局員）

大坪武弘（九州電力・技術本部・グループ長）

西園幸久（西日本技術開発・調査解析部長）

以上